

ゆうかり放送委員会提供
ゆうかりに乾杯
 第104回放送の概要 (2015年10月31日放送)

パーソナリティ
 さくら
 (安本久美子)
 たろう
 (佃 由晃)
 なか
 (中嶋邦弘)
 かりん
 (妹尾優香)
 あな
 (岸本幸恵)



ミキサー
 門ちゃん
 (門田成延)

相談役
 わだかん
 (和田幹司)

会計
 小山俊則

(CM) 神戸を代表する本格中華料理の名店、神仙閣神戸店は、昭和9年の創業から今もなお、神戸の地で愛され続けており、繊細な味わいと中華の伝統スタイルを継承しながら、華やかな北京料理を提供させていただいています。兵庫高校OBの武陽会及び49陽会の皆さんも、神仙閣神戸店で、同窓会、披露宴は勿論、クラス会、祝勝会などの会合に是非ご利用ください。

本日は神仙閣 神戸店様、電話050-5789-6080さまのご協力を頂きました。

(CM)川柳は見た、聞いた方がどのように解釈しようと全く自由です。では川柳を三句、

「ゆうかりに想いを懸けて多土済々」

「酔い醒めて昨夜の修羅場そっと聞き」

「宿帳に夫婦と書いた字が乱れ」

本日は、このような川柳を徒然なるままに作って遊んでいる川柳同好会様のご協力を頂きました。

1. ゲストコーナー(1) 兵庫高校OB野球部：勝順一さん(54 陽会)、武蔵健児さん(54 陽会)、

菅澤博之さん(64 陽会)

夏の全国高校野球選手権の前身である「全国中等学校優勝野球大会」の第1回大会が、1915年8月18日に豊中グラウンド(大阪)で開催され、今年は100年目に当たるために、12月19、20日に「全国高校野球100周年記念大会」(第1回大会出場の10校のOBによる再現試合)が開催されることになり、その開催概要をお伺いします。

第1回大会の出場校は、秋田中学(秋田高校)、早稲田実業(早稲田実業)、山田中学(宇治山田高校)、京都二中(鳥羽高校)、神戸二中(兵庫高校)、和歌山中学(桐蔭高校)、鳥取中学(鳥取西高校)、広島中学(広島国泰寺高校)、高松中学(高松高校)、久留米商業(久留米商業高校)です。

今年の夏の大会の入場行進において、第1回大会の出場10校の現役代表が復刻ユニホームを着て、行進をしました。これまでの兵庫高校の全国大会出場成績は、夏は第1回（大正4年）に早稲田実業と対戦し0-2で負け、昭和23年、24年、30年、41年春の選抜に出場、計5回出場し成績は昭和23年に早稲田実業と対戦し勝利した1勝のみで、他は1回戦敗退した。昭和41年は本日のゲストのエース勝さん、武蔵さんが出場した。



NHKのTV画像より



右列の前から4番目が兵庫高校

記念大会開催のいきさつは、3年前に広島中学と山田中学のOBが、第1回大会に出場したがその後は甲子園には関係なくなっているため、今年は100年なので第1回出場校が集まってやりたいと最初に声をあげた。そして他校に声かけをし、兵庫高校も喜んで参加することとした。早稲田実業は野球部OB会組織が複数あり大きいので、結論が出るのが遅くなったが参加することになった。

記念大会開催費用は、甲子園の使用料が2日間で700万円必要で、各校で70万円ずつ負担する。大会では復刻ユニホームを使用するのでその費用が必要。応援については、兵庫高校吹奏楽部及びOB吹奏楽団の協力を得て、兵庫高校が他校の応援も行うことにしている。甲子園の一般応援席はバックネット裏に6000席確保しているため、集客が必要であり、地理的に甲子園に一番近い兵庫高校が特に力を入れる必要がある。早稲田実業との対戦成績は、過去1勝1敗であり、今回の記念大会は勝ちを狙いたい。記念大会には王貞治さんのビデオレターが、19日の第2試合終了後の開会式で放映される予定です。

復刻ユニホームは上下白で、左胸の上にアルファベットで「KOBESMS」（神戸 Second Middle School）の文字が入っている。大正モダンの雰囲気を感じるシンプルなデザインになっている。

選手はOBであれば年齢制限はなく、一番の功労者は43陽会（78歳）の森滝義巳さんで、昭和30年に甲子園出場した時のエースで、兵庫高校から立教大学に進み、国鉄スワローズに入り、中日戦で完全試合を達成した。東京在住で体調はあまり良くないが、ベンチ入りする予定です。また46陽会（75歳）の太田紘一さんは、阪神タイガースに入り、後楽園で巨人戦に先発し、王貞治さんが4打席4ホームランを打った試合の先発で、太田さんは4本のうちの2本を打たれた。太田さんは現在でも還暦野球などで投げており活躍されているので、記念大会では



モデルは武蔵健児監督

先発を考えている。

勝さんは 41 年の対高知高校戦で先発し、ピッチャーは一人しかいなかったもので、22 本ヒットを打たれ、そのうち 3 本がホームランであった。この 3 本は当時の新記録で、22 本はタイ記録であった。22 本のヒットはフリーバッティングのようなもので、打たれ過ぎたが社会に出てからは打たれ強くなったそうです。

2. ミュージック：栄冠は君に輝く（加賀 大介作詞、古関 裕而作曲）



栄冠は君に輝く

作詩： 加賀大介 朝日新聞社 作曲・編曲 古関裕而

雲はわき 光あふれて	風をうち 大地をけりて	空をきる 球のいのちに
天たかく 純自の球きょうぞ飛ぶ	悔ゆるなき 自熱の力ぞ技ぞ	かようもの 美しくにおえる健康
若人よ いざ	若人よ	若人よ いざ
まなじりは 歓呼にこたえ	いざ一球に 一打にかけて	みどり濃き しゅろの葉かざす
いさぎよし ほほえむ希望	青春の 讃歌をつづれ	感激を まぶたにえがけ
ああ 栄冠は 君に輝く	ああ 栄冠は 君に輝く	ああ 栄冠は 君に輝く

3. ゲストコーナ（2）

12月19、20日の記念大会のプログラムは、

1日目：9時開門、9時30分 開会宣言（アナウンスのみ）

第1試合 広島中—鳥取中	10時～11時30分
甲子園キャッチボール	11時40分～12時20分
第2試合 山田中—秋田中	13時10分～14時40分
開会式・入場行進・アトラクション	15時～16時

2日目：8時開門

第1試合 京都二中—高松中	8時40分～10時10分
甲子園キャッチボール	10時20分～10時50分
第2試合 久留米商—和歌山中	11時30分～13時
第3試合 神戸二中—早稲田実	13時45分～15時15分
閉会式・終球式	15時30分～16時

試合時間は1時間30分で、新しい回を始めるかどうかは、残り時間をみて決めることになる。甲子園キャッチボールは、各校25組50人の枠があり、1組4000円でキャッチボールが出来るというものです。兵庫高校は現役選手30名、野球部長の関係者16名をOBが招待することにしている。兵庫高校は昭和41年に甲子園の土を踏んで以降、約50年現役生は甲子園から遠ざかっている。開会式が1日目の

第2試合後になっているのは、地方から来られる方の便宜を考えた為である。アトラクションは王貞治さんのビデオレターとバット材料のアオダモの樹を植樹する（セレモニーのみ）。また入場行進では、各校が旧制の校旗と現在の校旗を持って行進する。記念撮影も行う。球場への入場料は運営協力金として500円～徴収する。これは兵庫高校が担当する。

兵庫高校の担当する応援については、10校分の旧制の校歌と応援歌のCDと楽譜を吹奏楽部に渡し、練習してもらっている。1日目は現役生が、2日目はOBが対応する予定であるが、一つの試合で2校の応援をする必要があり、休む間がなく大変である。6000人の集客のため、先般ラジオ関西の田辺真人さんの番組「まっこと！ラジオ」に出演、本日のFMわいわいの出演、そしてNHK関西支社から取材の話があり、報道媒体を使ったPRを行いたい。

神戸二中の野球部と言えば、戦時中野最後の沖縄県知事島田叡さんが思い出される。島田さんが二中の野球部で活躍されたが、第1回全国大会の時はまだ選手としては参加されていない。島田さんの関係で兵庫高校と沖縄との野球を通じた繋がりが深くなり、今年の春の選抜では糸満高校が出場したが、その前に兵庫高校と交流試合をした。

兵庫高校現役野球部は部員30名で、今年秋に行われた選抜の予選地区大会で第3代表になり、9年ぶりに県大会に出場した。1回戦に育英高校と当り敗退した。久しぶりに県大会に出場出来た。今年のチームは守備（セカンド、ショート）が良くなっている。課題は打撃を鍛えることである。兵庫高校の放課後のグラウンド使用制限から、特に打撃の十分な練習が出来ないことが原因である。沖縄から練習に来られることもあり、100年ということ、鳥羽高校や天王寺高校からの練習試合の申し込みもあり、関係者は喜んでいる。神戸高校との定期戦は最近1勝1敗。OB定期戦を昨年から初め、10月には第3回を行ったが成績は2勝1敗です。これまで選手は50歳以上のOB会であったが、第3回は記念大会を目前に、今年卒業した19歳3人を含む若者を加えた結果、10対0で大勝した。12月の記念大会には、エースを含め5人の若者が参加する。記念大会で野球を通じて世代を超えた人々が集い、大きな意義が生まれている事を感じている。



大正4年（1915年）、兵庫県野球大会の決勝戦は神戸二中と関西学院中学部が対戦し、3対2で神戸二中が勝ち、第1回全国中学校野球大会に県代表として出場。



第1回大会で早実戦に先発した神戸二中の今村投手



第1回大会始球式 朝日新聞 村山龍平社長



昭和23年第20回全国選抜高校野球大会



昭和30年第27回全国選抜高校野球大会



昭和41年第38回選抜高校野球大会



昭和41年 エース勝順一さん



武蔵さん最終打席スライディングもアウト

4. こぼれた話 こぼれなかった話：高校生の18歳選挙権教育

- (1) 公選法改正で選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げられ、来年夏に予定されている参議院選挙で初めて適用される見通しで、現在の高校3年生全員と2年生の一部が有権者となります。
- (2) これを受けて、高校生の主権者教育の一環として、新たな教材・副読本『私たちが拓く日本の未来』

が作成されました。これは、政治参加を促そうと模擬選挙区など実践活動を重視した内容です。政治に積極的に参加する態度を学んでほしいとしています。総務省・文科省のホームページに掲載されるほか、12月までに全ての高校正らに配布し、「公民」などの授業で活用されます。

(3) 副教材は約100ページで、「解説編」「実践編」「参考編」の3部構成です。

①解説編では、選挙や議会の仕組みを豊富な図解で説明、憲法改正国民投票の流れも載っています。

②実践編では、サマータイム導入を題材にした討論の進め方や、自分たちが住む地域の課題の発見方法が掲載されています。模擬選挙のところでは、政策討論会の開催や、政党の政策比較表作成などを紹介している。また、地方議会への請願書作成や模擬議会の活動なども盛り込まれています。生徒たちが調べた内容や考えを書き込む場所も多く設定されているのが特徴です。

③参考編では、18歳以上で可能になる選挙活動を説明しています。

(4) 一方、教員向け指導要領も同時公表され、特に、政治的中立の確保に留意するよう強調されています。また、結論を出すよりも結論に至るまでの冷静で理性的な議論の過程が重要と指摘。討論の論点が偏った時に別の観点を示したり、多様な見解を紹介するために複数の新聞などを使うように求められています。Q&A方式で授業での対応例も紹介されています。すなわち、教員の個人的な主義主張を述べることを避けて、中立かつ公正な立場で指導するように、政党の政策も複数紹介するよう留意を求めています。

(5) 選挙投票と政治活動のことで大変化があります。文科省は、高校生が放課後や休日に学校外で行う政治活動や選挙運動を容認します。これまでは、学校内外を問わず全面的に禁止していましたが、それは廃止されました。しかし、政治活動の範囲とか、校内校外の線引きがちょっと曖昧ですが。インターネットも発達して、どうなるものやら。

実際問題として、社会情勢や社会の仕組みの理解がまだ途上といったところの高校生にとっては、制度は理解できても、選挙投票の結論を得るにはいろんな試行錯誤が予想されます。やっぱり、先生の授業内容に大きく依存していることや、両親など家族に意見を打診するケースが急増するものと考えられます。

しかし、実際に検討することで、鍛えられてゆくことは間違いありません。将来を担う若者たちの意見が、投票率の高い多数のシルバー世代に負けないで主張されるのを期待したいところです。

5. 地域瓦版

11月7日(土)、10時30分~16時30分、神戸地域ビジョンフェスティバルが元町6丁目商店街で開催されます。もっと楽しい街神戸の実現に取り組んでいる、神戸地域ビジョン委員会の主催です。ハワイアンフラ、馬頭琴などのステージ、神戸産の新鮮な野菜の直売、餅つき、木工工作、ぶんぶん駒作りなど、元町界限ショートツアーもあります。

きょうから11月13日(金)まで下町芸術祭が開催されます。神戸市立地域人材支援センターをメイン会場に、新長田エリア15か所で会が、ダンス、工芸など下町でアートに出会う芸術祭です。ぶおグラムの詳細はWEBでご確認ください。下町に住む人が、下町で過ごした人が、下町を愛した人が作り出す芸術祭をお楽しみください。

2015 神戸地域 ビジョンフェスティバル

と き 平成27年11月7日(土) 10:30~16:30
 ところ 神戸元町6丁目商店街(神戸市中央区元町通6丁目)



ステージ♪
 ハワイアンフラや馬頭琴、沖縄民謡、ボサノバ…etc 国際色豊かな演奏家たちが集結します♪ 素敵な音色や歌声、ダンスをお楽しみください。科学実験にも遭遇するかも?!

直売ブース
 ●神戸産の新鮮な農作物の直売!
 ・じゃがいも詰め放題
 ・新鮮野菜や焼き芋、ボン菓子の販売
 ・淡河産米の販売…etc
 ●餅つき(13時/15時の2回)

体験&参加&展示ブース
 六甲山の自然材料を使った木工工作や“たまねぎ”の皮でエコバック製作、ふんふんごまづくり、健康体操など…内容盛りだくさん!
 エコや防災について学んだり、六甲山の自然や神戸の歴史を知る展示ブースなどもあります!

◆元町界限ショートツアー実施◆
 開催時間:13時/14時/15時
 定員:各回15名

スタンプラリー開催!!
 会場内の各ブースをまわって、素敵な景品をGET☆
 ※景品数には限りがあります。



ゆかりに乾杯の過去の放送音声と文書化した放送概要は、下記URLで視聴いただけます。

<http://yukari.hyogo.jp/>